

平成 27 年 3 月 16 日

各 位

会 社 名 江守グループホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 江守 清隆  
(コード：9963、東証第一部)  
問合せ先 常務取締役グループ管理部門担当 揚原 安麿  
(TEL 0776-36-9963)

**「平成 27 年 3 月期第 3 四半期報告書の提出」および「過年度有価証券報告書等ならびに内部統制報告書の訂正報告書の提出」に関するお知らせ**

当社は、平成27年 2 月 16 日付適時開示「平成27年 3 月期第 3 四半期報告書の提出期限延長申請に係る承認のお知らせ」にてお知らせしましたとおり、平成27年 3 月期第 3 四半期報告書について、金融商品取引法第24条の 4 の 7 第 1 項に定める提出期限である平成27年 2 月 16 日までに提出できず、平成27年 3 月 16 日を目処に提出すべく作業を進めてまいりました。本日予定通り作業が完了し、平成27年 3 月期第 3 四半期報告書を北陸財務局に提出いたしましたので、お知らせいたします。

なお、平成27年 3 月期第 3 四半期決算短信につきましても本日開示いたしましたので併せてお知らせいたします。

また、当社は本日付適時開示「中国子会社における追加調査結果のご報告」にてお知らせいたしましたとおり、調査報告書による指摘を踏まえ、過年度決算の有価証券報告書等の訂正報告書とともに、社内の内部統制に重要な欠陥、開示すべき重要な不備がある旨を記載した内部統制報告書の訂正報告書を作成し、本日付で北陸財務局へ提出いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

**【1】有価証券報告書等の訂正報告書等**

**1. 本日提出した訂正報告書等**

- ① 平成22年 3 月期 (第54期) 有価証券報告書
- ② 平成23年 3 月期 (第55期) 有価証券報告書
- ③ 平成24年 3 月期 (第56期) 有価証券報告書
- ④ 平成25年 3 月期 (第57期) 第 1 四半期報告書
- ⑤ 平成25年 3 月期 (第57期) 第 2 四半期報告書
- ⑥ 平成25年 3 月期 (第57期) 第 3 四半期報告書
- ⑦ 平成25年 3 月期 (第57期) 有価証券報告書
- ⑧ 平成26年 3 月期 (第58期) 第 1 四半期報告書

- ⑨ 平成26年3月期（第58期）第2四半期報告書
- ⑩ 平成26年3月期（第58期）第3四半期報告書
- ⑪ 平成26年3月期（第58期）有価証券報告書
- ⑫ 平成27年3月期（第59期）第1四半期報告書
- ⑬ 平成27年3月期（第59期）第2四半期報告書
- ⑭ 有価証券届出書（一般募集・オーバーアロットメントによる売出し）※
- ⑮ 有価証券届出書（その他の者に対する割当）※

※平成25年8月19日に提出いたしました有価証券届出書に第57期有価証券報告書及び第58期第1四半期報告書を組込んでいることから、同書類の訂正に伴い、有価証券届出書の訂正届出書を提出いたしました。

## 2. 本日提出した訂正報告書（公衆縦覧終了資料）

- ① 平成22年3月期（第54期）第1四半期報告書
- ② 平成22年3月期（第54期）第2四半期報告書
- ③ 平成22年3月期（第54期）第3四半期報告書
- ④ 平成23年3月期（第55期）第1四半期報告書
- ⑤ 平成23年3月期（第55期）第2四半期報告書
- ⑥ 平成23年3月期（第55期）第3四半期報告書
- ⑦ 平成24年3月期（第56期）第1四半期報告書
- ⑧ 平成24年3月期（第56期）第2四半期報告書
- ⑨ 平成24年3月期（第56期）第3四半期報告書

## 3. 訂正の経緯および影響額

訂正の経緯につきましては、本日付適時開示「中国子会社における追加調査結果のご報告」をご参照ください。なお、「中国子会社における追加調査結果のご報告」では、過年度の訂正が生じた事由及び訂正内容として、①仕入先への売戻し取引については、売買取引ではなく金融取引と捉え会計処理をすることが適切であること、②親族会社との往復売買取引につきましては、親族会社との間の売上と仕入の金額を消去し、親族会社に対する役務提供手数料のみを純額として計上する必要がある取引（純額表示すべき取引）であること、をご説明させていただいております。これ以外に、過年度の決算訂正に伴い、③過去において判明していたものの重要性がないため訂正をしていなかった事項（その他の事項）、についても併せて訂正を行っております。

今回の訂正による過年度への連結業績への影響につきましては、影響額を上記①、②、③の項目別に分けて別紙に記載しております。

#### 4. 過年度決算短信の訂正について

平成27年3月期第3四半期決算短信につきましても本日開示いたしましたが、過年度の決算短信につきましても以下の通り訂正をいたしまして、開示いたしました。

本日訂正した決算短信

- ① 平成22年3月期（第54期）第1四半期決算短信
- ② 平成22年3月期（第54期）第2四半期決算短信
- ③ 平成22年3月期（第54期）第3四半期決算短信
- ④ 平成22年3月期（第54期）決算短信
- ⑤ 平成23年3月期（第55期）第1四半期決算短信
- ⑥ 平成23年3月期（第55期）第2四半期決算短信
- ⑦ 平成23年3月期（第55期）第3四半期決算短信
- ⑧ 平成23年3月期（第55期）決算短信
- ⑨ 平成24年3月期（第56期）第1四半期決算短信
- ⑩ 平成24年3月期（第56期）第2四半期決算短信
- ⑪ 平成24年3月期（第56期）第3四半期決算短信
- ⑫ 平成24年3月期（第56期）決算短信
- ⑬ 平成25年3月期（第57期）第1四半期決算短信
- ⑭ 平成25年3月期（第57期）第2四半期決算短信
- ⑮ 平成25年3月期（第57期）第3四半期決算短信
- ⑯ 平成25年3月期（第57期）決算短信
- ⑰ 平成26年3月期（第58期）第1四半期決算短信
- ⑱ 平成26年3月期（第58期）第2四半期決算短信
- ⑲ 平成26年3月期（第58期）第3四半期決算短信
- ⑳ 平成26年3月期（第58期）決算短信
- ㉑ 平成27年3月期（第59期）第1四半期決算短信
- ㉒ 平成27年3月期（第59期）第2四半期決算短信

## 【2】内部統制報告書の訂正報告書

### 1. 本日提出した内部統制報告書

- ① 第54期（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）内部統制報告書
- ② 第55期（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）内部統制報告書
- ③ 第56期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）内部統制報告書
- ④ 第57期（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）内部統制報告書
- ⑤ 第58期（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）内部統制報告書

### 【訂正の内容】

- ・第54期内部統制報告書、第55期内部統制報告書の訂正内容は以下の通りです。

#### （訂正前）

上記の評価の結果、当事業年度末日である平成22年3月31日（第55期内部統制報告書については平成23年3月31日）現在において、当社グループの財務報告に係る内部統制は有効であると判断いたしました。

#### （訂正後）

下記に記載した財務報告に係る内部統制の不備は、財務報告に重要な影響を及ぼすこととなり、重要な欠陥に該当すると判断いたしました。従って、当事業年度末日時点において、当社グループの財務報告に係る内部統制は有効でないと判断いたしました。

### 記

当社は、連結子会社である江守商事（中国）貿易有限公司において滞留売上債権が増加している事実の他、当該子会社と取引のある保険会社から提供された当該子会社の取引先が違法又は架空の売上取引を行っていた可能性を示す情報、及び、当該子会社の元総経理の親族が経営していると思われる会社との間で取引を行わせていた事実が発覚したことを受け、当該子会社で計上した売上の実在性を疑わせる事由があると認識するとともに、取引の妥当性、並びに、重大な内部規則違反についても確認する必要があることを認識いたしました。

当社は事実関係の詳細及び経緯などを解明するために、証憑書類や取引データの精査、関係者へのヒアリング、その他実施可能な方法により社内調査を進めるとともに、特に取引の妥当性及び内部規則違反については、より客観的な調査を目的として外部弁護士事務所に依頼し調査を実施しました。

上記調査の結果、以下の事実が確認されました。

- ① 形式的には仕入先と販売先の異なる通常の取引だが、実態は最終販売先が仕入先となっている売戻し取引
- ② 役務提供手数料のみを純額として計上すべきところ、商品売買の様に売上、仕入総額を計上している取引

③ 中国子会社元総経理の親族が関与する企業と中国子会社との間で、会社の承認を得ず取引を実施していた事実

これらの事実は、中国子会社におけるコンプライアンス意識が希薄であったことに加えて、中国子会社に対する当社の管理体制・モニタリング体制の不足、中国子会社の会計データを含む経営管理指標のモニタリング体制が不十分であったこと、中国子会社の売上計上プロセスにおいて、取引目的や契約内容を総括的に吟味したうえで会計処理を判断する内部統制が不十分であったこと等の複合的な要因から、牽制が有効に機能しなかったことにより生じたものであります。これらの内部統制の不備は財務報告に重要な影響を及ぼすこととなり、当社の全社的な内部統制及び決算・財務報告プロセス、並びに、中国子会社の全社的な内部統制及び販売業務プロセスに重要な欠陥があると判断いたしました。

本件に対する当社の対応として、不適切な会計処理の決算への影響額を調査し、過年度の決算を訂正するとともに、平成22年3月期第1四半期から平成27年3月期2四半期までの有価証券報告書及び四半期報告書について訂正報告書を提出いたしました。

なお、上記事実は当事業年度末日後に発覚したため、当該不備を当事業年度末日までには是正することができませんでした。

本件発覚以降、再発防止策の一環として、組織改革・人事異動を実施し、当社管理部門からの駐在員を増員することで子会社管理体制強化を進めております。当社といたしましては、財務報告に係る内部統制の重要性を改めて認識しており、財務報告に係る内部統制の重要な欠陥を是正するために、以下の通り再発防止措置を講じ、内部統制の改善を図ってまいります。

(1) グループ・ガバナンスの強化

- グループ・ガバナンス事務局の設置と改善策の推進
- 上記事務局を軸とした、各地現地法人でのガバナンス監視責任者の配置
- システムとその運営の見直しによるモニタリング機能の強化

(2) コンプライアンス体制の改善

- コンプライアンス体制の運営改善と監査役会との連携
- 実効性の高い社内通報制度のための啓蒙、周知徹底
- コンプライアンス委員会の活動強化

(3) グループ管理部門と現地法人の連携・牽制強化

- グループ管理部門と現地法人管理部門の再構成／再編成
- モラルハザードの防止と定期的異動を伴った人事施策
- 現地法人機能の内外からの補完体制の確立
- 連結子会社における売上計上の統制手続の強化

・第56期内部統制報告書、第57期内部統制報告書、第58期内部統制報告書の訂正内容は以下の通りです。

(訂正前)

上記の評価の結果、当事業年度末日である平成24年3月31日（第57期内部統制報告書については平成25年3月31日、第58期内部統制報告書については平成26年3月31日）現在において、当社グループの財務報告に係る内部統制は有効であると判断いたしました。

(訂正後)

下記に記載した財務報告に係る内部統制の不備は、財務報告に重要な影響を及ぼすこととなり、開示すべき重要な不備に該当すると判断いたしました。従って、当事業年度末日時点において、当社グループの財務報告に係る内部統制は有効でないと判断いたしました。

## 記

当社は、連結子会社である江守商事（中国）貿易有限公司及びEAH（上海）国際貿易有限公司において滞留売上債権が増加している事実の他、当該子会社と取引のある保険会社から提供された当該子会社の取引先が違法又は架空の売上取引を行っていた可能性を示す情報、及び、当該子会社の元総経理の親族が経営していると思われる会社との間で取引を行わせていた事実が発覚したことを受け、当該子会社で計上した売上の実在性を疑わせる事由があると認識するとともに、取引の妥当性、並びに、重大な内部規則違反についても確認する必要があることを認識いたしました。

当社は事実関係の詳細及び経緯などを解明するために、証憑書類や取引データの精査、関係者へのヒアリング、その他実施可能な方法により社内調査を進めるとともに、特に取引の妥当性及び内部規則違反については、より客観的な調査を目的として外部弁護士事務所に依頼し調査を実施しました。

上記調査の結果、以下の事実が確認されました。

- ① 形式的には仕入先と販売先の異なる通常取引だが、実態は最終販売先が仕入先となっている売戻し取引
- ② 役務提供手数料のみを純額として計上すべきところ、商品売買の様に売上、仕入総額を計上している取引
- ③ 中国子会社元総経理の親族が関与する企業と中国子会社との間で、会社の承認を得ずに取引を実施していた事実

これらの事実は、中国子会社におけるコンプライアンス意識が希薄であったことに加えて、中国子会社に対する当社の管理体制・モニタリング体制の不足、中国子会社の会計データを含む経営管理指標のモニタリング体制が不十分であったこと、中国子会社の売上計上プロセスにおいて、取引目的や契約内容を総括的に吟味したうえで会計処理を判断する内部統制が不十分であった

こと等の複合的な要因から、牽制が有効に機能しなかったことにより生じたものであります。これらの内部統制の不備は財務報告に重要な影響を及ぼすこととなり、当社の全社的な内部統制及び決算・財務報告プロセス、並びに、中国子会社の全社的な内部統制及び販売業務プロセスに開示すべき重要な不備があると判断いたしました。

本件に対する当社の対応として、不適切な会計処理の決算への影響額を調査し、過年度の決算を訂正するとともに、平成22年3月期第1四半期から平成27年3月期2四半期までの有価証券報告書及び四半期報告書について訂正報告書を提出いたしました。

なお、上記事実は当事業年度末日後に発覚したため、当該不備を当事業年度末日までには是正することができませんでした。

本件発覚以降、再発防止策の一環として、組織改革・人事異動を実施し、当社管理部門からの駐在員を増員することで子会社管理体制強化を進めております。当社といたしましては、財務報告に係る内部統制の重要性を改めて認識しており、財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備を是正するために、以下の通り再発防止措置を講じ、内部統制の改善を図ってまいります。

(1) グループ・ガバナンスの強化

グループ・ガバナンス事務局の設置と改善策の推進

上記事務局を軸とした、各地現地法人でのガバナンス監視責任者の配置システムとその運営の見直しによるモニタリング機能の強化

(2) コンプライアンス体制の改善

●コンプライアンス体制の運営改善と監査役会との連携

●実効性の高い社内通報制度のための啓蒙、周知徹底

●コンプライアンス委員会の活動強化

(3) グループ管理部門と現地法人の連携・牽制強化

●グループ管理部門と現地法人管理部門の再構成／再編成

●モラルハザードの防止と定期的異動を伴った人事施策

●現地法人機能の内外からの補完体制の確立

●連結子会社における売上計上の統制手続の強化

以 上

## (別紙) 訂正に伴う連結財務諸表への影響額 (千円)

期	項目	連結財務諸表					
		訂正前A (千円)	訂正後B (千円)	訂正額C B-A (千円)	①仕入先への 売戻し取引	②純額表示 すべき取引	③その他の事項
第54期 平成22年3月期 (第1四半期)	売上高	13,113,203	13,085,322	△ 27,881	0	△ 27,881	0
	営業利益	344,867	344,867	0	0	0	0
	経常利益	344,808	344,808	0	0	0	0
	四半期純利益	188,335	188,335	0	0	0	0
	総資産	28,298,100	28,298,100	0	0	0	0
	純資産	8,206,992	8,206,992	0	0	0	0
第54期 平成22年3月期 (第2四半期)	売上高	29,085,755	29,000,486	△ 85,269	0	△ 85,269	0
	営業利益	850,281	850,281	0	0	0	0
	経常利益	834,954	834,954	0	0	0	0
	四半期純利益	468,996	468,996	0	0	0	0
	総資産	28,856,801	28,856,801	0	0	0	0
	純資産	8,475,191	8,475,191	0	0	0	0
第54期 平成22年3月期 (第3四半期)	売上高	47,606,277	47,451,447	△ 154,830	0	△ 154,830	0
	営業利益	1,117,968	1,117,968	0	0	0	0
	経常利益	1,101,219	1,101,219	0	0	0	0
	四半期純利益	601,206	601,206	0	0	0	0
	総資産	33,201,950	33,201,950	0	0	0	0
	純資産	8,315,701	8,315,701	0	0	0	0
第54期 平成22年3月期	売上高	65,917,973	65,706,339	△ 211,634	0	△ 211,634	0
	営業利益	1,861,792	1,861,792	0	0	0	0
	経常利益	1,832,255	1,832,255	0	0	0	0
	当期純利益	1,021,444	1,021,444	0	0	0	0
	総資産	33,380,796	33,380,796	0	0	0	0
	純資産	8,866,616	8,866,616	0	0	0	0
第55期 平成23年3月期 (第1四半期)	売上高	18,805,947	18,743,006	△ 62,941	0	△ 62,941	0
	営業利益	433,721	433,721	0	0	0	0
	経常利益	448,828	448,828	0	0	0	0
	四半期純利益	271,888	271,888	0	0	0	0
	総資産	36,097,126	36,097,126	0	0	0	0
	純資産	9,173,210	9,173,210	0	0	0	0
第55期 平成23年3月期 (第2四半期)	売上高	43,131,820	42,955,102	△ 176,718	0	△ 176,718	0
	営業利益	1,161,282	1,212,309	51,027	0	0	51,027
	経常利益	1,133,302	1,184,330	51,027	0	0	51,027
	四半期純利益	677,368	707,780	30,412	0	0	30,412
	総資産	40,040,081	40,019,466	△ 20,615	0	0	△ 20,615
	純資産	9,256,032	9,286,445	30,412	0	0	30,412
第55期 平成23年3月期 (第3四半期)	売上高	68,575,496	68,302,661	△ 272,835	0	△ 272,835	0
	営業利益	1,687,921	1,687,921	0	0	0	0
	経常利益	1,626,597	1,626,597	0	0	0	0
	四半期純利益	951,018	951,018	0	0	0	0
	総資産	45,245,628	45,245,628	0	0	0	0
	純資産	9,391,998	9,391,998	0	0	0	0
第55期 平成23年3月期	売上高	95,337,089	94,928,749	△ 408,340	0	△ 408,340	0
	営業利益	2,450,594	2,450,594	0	0	0	0
	経常利益	2,339,294	2,339,294	0	0	0	0
	当期純利益	1,367,171	1,367,171	0	0	0	0
	総資産	46,005,481	46,005,481	0	0	0	0
	純資産	9,840,918	9,840,918	0	0	0	0
第56期 平成24年3月期 (第1四半期)	売上高	28,272,715	28,134,919	△ 137,796	0	△ 137,796	0
	営業利益	699,679	699,679	0	0	0	0
	経常利益	638,120	638,120	0	0	0	0
	四半期純利益	385,486	385,486	0	0	0	0
	総資産	47,296,831	47,296,831	0	0	0	0
	純資産	10,038,024	10,038,024	0	0	0	0
第56期 平成24年3月期 (第2四半期)	売上高	57,053,958	56,626,199	△ 427,760	0	△ 427,760	0
	営業利益	1,406,673	1,406,673	0	0	0	0
	経常利益	1,243,571	1,243,571	0	0	0	0
	四半期純利益	749,182	749,182	0	0	0	0
	総資産	50,047,719	50,047,719	0	0	0	0
	純資産	10,124,924	10,124,924	0	0	0	0
第56期 平成24年3月期 (第3四半期)	売上高	86,251,779	85,651,318	△ 600,460	0	△ 600,460	0
	営業利益	2,061,580	2,061,580	0	0	0	0
	経常利益	1,887,590	1,887,590	0	0	0	0
	四半期純利益	1,118,534	1,118,534	0	0	0	0
	総資産	54,537,537	54,537,537	0	0	0	0
	純資産	9,934,016	9,934,016	0	0	0	0
第56期 平成24年3月期	売上高	116,700,613	115,923,626	△ 776,987	0	△ 776,987	0
	営業利益	2,704,999	2,704,999	0	0	0	0
	経常利益	2,532,345	2,532,345	0	0	0	0
	当期純利益	1,689,571	1,689,571	0	0	0	0
	総資産	57,352,954	57,352,954	0	0	0	0
	純資産	10,819,936	10,819,936	0	0	0	0



期	項目	連結財務諸表					
		訂正前A (千円)	訂正後B (千円)	訂正額C B-A (千円)	①仕入先への 売戻し取引	②純額表示 すべき取引	③その他の事項
第57期 平成25年3月期 (第1四半期)	売上高	31,661,677	31,147,411	△ 514,265	△ 345,083	△ 169,182	0
	営業利益	696,694	689,448	△ 7,245	△ 7,245	0	0
	経常利益	656,635	656,635	0	0	0	0
	四半期純利益	393,996	393,996	0	0	0	0
	総資産	57,875,737	57,875,737	0	0	0	0
	純資産	11,870,977	11,870,977	0	0	0	0
第57期 平成25年3月期 (第2四半期)	売上高	67,377,199	65,390,699	△ 1,986,499	△ 1,614,143	△ 372,356	0
	営業利益	1,319,250	1,287,767	△ 31,483	△ 31,483	0	0
	経常利益	1,158,584	1,158,584	0	0	0	0
	四半期純利益	728,595	728,595	0	0	0	0
	総資産	58,487,943	58,487,943	0	0	0	0
	純資産	11,670,854	11,670,854	0	0	0	0
第57期 平成25年3月期 (第3四半期)	売上高	104,739,865	101,443,751	△ 3,296,114	△ 2,677,915	△ 618,199	0
	営業利益	2,213,597	2,159,760	△ 53,836	△ 53,836	0	0
	経常利益	2,060,068	2,060,068	0	0	0	0
	四半期純利益	1,283,356	1,283,356	0	0	0	0
	総資産	60,032,153	60,032,153	0	0	0	0
	純資産	11,548,935	11,548,935	0	0	0	0
第57期 平成25年3月期	売上高	144,675,489	140,036,275	△ 4,639,214	△ 3,418,143	△ 1,221,071	0
	営業利益	3,209,158	3,139,799	△ 69,359	△ 69,359	0	0
	経常利益	3,005,618	3,005,618	0	0	0	0
	当期純利益	1,919,302	1,919,302	0	0	0	0
	総資産	71,664,424	71,664,424	0	0	0	0
	純資産	14,420,835	14,420,835	0	0	0	0
第58期 平成26年3月期 (第1四半期)	売上高	47,483,038	45,428,488	△ 2,054,550	△ 1,498,576	△ 555,974	0
	営業利益	1,215,632	1,184,166	△ 31,465	△ 31,465	0	0
	経常利益	1,174,477	1,174,477	0	0	0	0
	四半期純利益	819,326	819,326	0	0	0	0
	総資産	76,159,177	76,159,177	0	0	0	0
	純資産	15,636,872	15,636,872	0	0	0	0
第58期 平成26年3月期 (第2四半期)	売上高	101,184,164	96,417,103	△ 4,767,061	△ 3,567,690	△ 1,199,371	0
	営業利益	2,732,744	2,658,072	△ 74,672	△ 74,672	0	0
	経常利益	2,584,071	2,584,071	0	0	0	0
	四半期純利益	1,684,261	1,684,261	0	0	0	0
	総資産	85,715,878	85,715,878	0	0	0	0
	純資産	19,514,526	19,514,526	0	0	0	0
第58期 平成26年3月期 (第3四半期)	売上高	157,549,503	150,031,859	△ 7,517,644	△ 5,668,306	△ 1,849,338	0
	営業利益	4,189,484	4,062,056	△ 127,428	△ 127,428	0	0
	経常利益	4,017,883	4,017,883	0	0	0	0
	四半期純利益	2,590,224	2,590,224	0	0	0	0
	総資産	85,322,421	85,322,421	0	0	0	0
	純資産	20,485,545	20,485,545	0	0	0	0
第58期 平成26年3月期	売上高	219,187,240	208,926,721	△ 10,260,520	△ 7,805,162	△ 2,455,358	0
	営業利益	5,743,363	5,577,786	△ 165,577	△ 165,577	0	0
	経常利益	5,410,315	5,410,315	0	0	0	0
	当期純利益	3,323,832	3,323,832	0	0	0	0
	総資産	102,152,251	102,152,251	0	0	0	0
	純資産	22,571,276	22,571,276	0	0	0	0
第59期 平成27年3月期 (第1四半期)	売上高	68,380,667	66,670,414	△ 1,710,253	△ 1,119,946	△ 590,307	0
	営業利益	1,741,250	1,701,436	△ 39,814	△ 39,814	0	0
	経常利益	1,277,716	1,277,716	0	0	0	0
	四半期純利益	844,760	844,760	0	0	0	0
	総資産	108,327,430	108,327,430	0	0	0	0
	純資産	22,188,536	22,188,536	0	0	0	0
第59期 平成27年3月期 (第2四半期)	売上高	132,005,060	128,232,353	△ 3,772,707	△ 2,612,715	△ 1,159,992	0
	営業利益	2,365,992	2,287,552	△ 78,440	△ 78,440	0	0
	経常利益	1,486,414	1,486,414	0	0	0	0
	四半期純利益	984,156	984,156	0	0	0	0
	総資産	116,378,048	116,378,048	0	0	0	0
	純資産	22,305,864	22,305,864	0	0	0	0